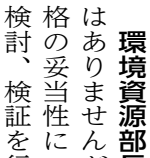
容器包装プラ収集袋は無料に



細野龍子（日本共産党）

問　資源である容器包装プラスチックは無料で収集すべきだがどうか。

環境資源部長　無料化予定はありませんが、収集袋の価格の妥当性について定期的に検討、検証を行い、ごみ量の推移や他市の動向などを踏まえ総合的に判断していきたい。

問　せりがや会館閉鎖に伴い、任意団体の活動が継続できるよう保障を求める。

地域福祉部長　社会福祉法人等の協力により活動場所を提供していただけるよう働きかけを行うなど、各団体の活動の継続に向けてしっかりとサポートしているところです。

問　中高年シングル女性の暮らしの相談窓口の現状は。

市民部長　男女平等推進センターで実施している女性悩みごと相談があります。専門の相談員が相談者に寄り添い、適切な支援につなげています。

難病患者への支援について

イスレスつばさ（まちだみらい）

問　難病患者の生活上の困り事に対する相談体制はどのようになっているのか。

保健所長　保健師が家庭訪問などにより相談や支援を行っており、利用可能な福祉サービスの紹介や安心安全な在宅療養の調整を行っています。

問　難病患者への生活支援はどのようなものがあるのか。

地域福祉部長　市では障害者総合支援法に定める対象疾病に該当する方に、病状に合わせた障がい福祉サービスや補装具、日常生活用具の給付を行っています。介護サービスの対象年齢に達している方であれば、病状によって要介護認定区分に応じた介護サービスを受けることができます。

問　他市では難病患者に対する手当があるが、町田市としても支給してはどうか。

地域福祉部長　現在、手当の支給は考えていません。

給食費無償化対象拡充を求めて

田中みほ（日本共産党）

問　給食費無償化の対象を、不登校児童生徒、私立小中学校の児童生徒に拡充すべき。

学校教育部長　都の補助については今後、事業の詳細が分かり次第、他自治体の動向も見ながら研究していきます。

問　加齢性難聴の早期発見のため、国民健康保険、後期高齢者医療の健康診査で聴力検査を実施してはどうか。

いきいき生活部長　健診項目に追加する予定はありませんが、問診票に聞こえの状態を伺う項目を追加することについて、研究を進めています。

問　鶴川駅北口ロータリーの歩道橋階段（マルエツ側）にエスカレーターの設置を。

道路部長　改札階につながる歩道橋には、小田急マルシェ側と新しい橋上駅舎をつなぐ箇所に設置する計画です。マルエツ前は歩道幅員が確保できないため設置できません。

前立腺がん・交通不便地域

馬部ゆきまさ（公明党）

問　将来、国が前立腺がん検診を推奨した場合、町田市も導入するかの見解を問う。

保健所長　適切な対応が図れるように検討を始めることになるだろうと考えています。

問　交通不便地域を解決するために支え合い交通は重要だが、その事例はあるか。

都市づくり部長　忠生地区でかしのみ号、相原地区で丸山団地自治会買い物ツアー、鞍掛台でくらちゃん号といった取組があり、鶴川団地活性化プロジェクトや、成瀬お助けたいという取組もあります。

問　移動の確保は福祉政策であり、街の活力を生み出すそのため、市でもオンデマンド交通の導入を検討すべき。

都市づくり部長　メリットやデメリットを把握し、既存の公共交通との競合が予想されるため、慎重に検討する必要があると考えています。

ワンヘルス／小児ケア／小山田

ふじた学（諸派）

問　人と動物と環境の健康を一体のものとして守る「ワンヘルス」の推進を。

市長　人と動物を取り巻く生態系を包括的に捉え、持続可能な社会を実現する意味において、私が市長として目指す方向性にほかなりません。ワンヘルスの概念を基に市民の健康を増進してまいりたい。

問　小児緩和ケアを広めて欲しい。

保健所長　福祉や保健、子育て支援といった地域サービスと積極的に連携しつつ進める必要があると考えています。

問　「小田急多摩線延伸新駅を中心とした小山田周辺まちづくり構想」に地域住民・地権者との対話や参画の機会を。

都市づくり部長　地域の方々のまちづくりの活動を一体のものとして連動させ、進めていくよう努めていきたい。

通学荷物を軽く／標準服を安く

矢口まゆ（諸派）

問　荷物らくらく登校については、各学校の取組状況の確認を行うべきでは。

学校教育部長　9月中旬頃に各学校における荷物負担軽減の取組内容、保護者への周知方法などに関する調査を行っていきたいと思っています。

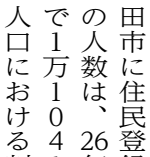
問　学校教材の備品化については、家庭の経済的負担軽減だけでなく、通学荷物軽量化の荷物らくらく登校の視点も含めて議論できないか。

学校教育部長　荷物らくらく登校は、それはそれで検証させていただきます。教材費は、重いものからやるとか、そういうようなことでもありませんから、また別に、検討はちゃんとしていきたい。

問　標準服等、学校指定品の金額推移を把握すべきでは。

学校教育部長　標準服などの学校指定品に限らず、適宜調査は行っていきたい。

外国人との共生と地域ルール



前田げんき（選ばれる町田をつくる会）

問　町田市の外国人住民の現状について。

文化スポーツ振興部長　町田市に住民登録のある外国人の人数は、26年1月31日時点で1万1041人、市全体の人口における割合は2・56％で、20年から約1・5倍となっています。国籍別ではアジア圏が大半を占めています。

問　日本語指導が必要な児童生徒への支援体制について。

学校教育部長　都では日本語学級を設置している自治体もありますので、教育機会の確保や多文化共生という観点から、これからも幅広く情報収集を行っていきます。

問　生活ルールの周知、地域トラブル予防について。

文化スポーツ振興部長　各窓口にて、専門性を生かして案内を行っています。また、町田国際交流センターと連携しながら支援を進めています。

前市政の進め方と課題を問う

新井よしなお（無所属）

問　2月に報道された（仮称）国際工芸美術館整備に関する入札の再公告は行わないということで間違いないか。

文化スポーツ振興部長　ホームページで公表していました工事の発注予定は訂正前の予算に基づいたもので、既に一覧表から削除しています。

問　芹ヶ谷の計画は前市政では話合いは1団体のみだったが、今回はどうか。

文化スポーツ振興部長　文化芸術振興計画においては、いろいろな方々のお話を伺うことを考えています。その後、市民参加型ワークショップ等を行い、計画の見直しを行っていくことを考えています。

問　ファミリー・サポート・センター事業の安価な援助会員報酬を改善すべきだが。

子ども生活部長　会員がやりがいや満足感を感じていただくために、どのような取組が必要か、研究していきたい。

交通不便地域／市民活動の支援

小沢タケル（自由民主党・国民の声）

問　路線バスに対する市の関わりと今後の支援の在り方等について問う。

都市づくり部長　（仮称）町田市地域公共交通計画において、運転士の魅力発信などを位置づけるよう、バス事業者と共に検討していきたい。

問　交通不便地域と忠生地域における市の具体的取組と対応方針を問う。

都市づくり部長　不便地域への対応として、コミュニティバス運行、支え合い交通の取組支援、忠生地域においては小型バスの実証運行、まちっこの相原ルートの運行です。

問　町田市における市民活動支援の充実と今後の施策の方向性等を問う。

市民部長　持続可能な地域コミュニティーを目指し、市民、地域団体などが連携して行動するための工程を描いており活動を支援していきます。

教材費補助・ゼルビア・芹ヶ谷

渡辺さとし（まちだみらい）

問　教材費補助をし、子育て世帯の負担軽減できないか。

学校教育部長　学校教材費上限額の引下げとして、25年度一番高い中学1年が3万7000円、26年度は3万6000円と設定し、毎年度見直し軽減に努めていきます。26年度に小中学校数校で学校教材備品化の実証実験予定です。

問　FC町田ゼルビアのチカラを市の成長戦略に生かすため、官民連携の協議体の設置を検討してはどうか。

文化スポーツ振興部長　商工会議所等と連携を図り機運醸成を一層進め、設置に積極的に参画し協力していきたい。

問　（仮称）国際工芸美術館事業について、どのような理由で、見直しに至ったのか。

市長　過去の計画は実効性がないという判断です。原点に立ち返って今のままではいけないという判断が一番です。

これからの稲垣市政について

白川哲也（選ばれる町田をつくる会）

問　市政運営を行うに際し、重視する理念や考え方は。

市長　常に市民の目線で市民の声をよく聞くことでございます。また、地域、民間、行政が力を合わせて町田ワンチームで取り組んでいくことが大切だと考えております。

問　市民との対話は大切だが、間接民主制における市民の代表である議会との関係性についてはどう考えているか。

市長　行政と議会は市政運営の両輪であり、議員の皆様と議論を重ね、共に魅力ある町、誇れる町田をつくっていきたいと考えております。

問　市長が変わった今だからこそ単に前市長を引き継がず新しい視点で全事務事業の見直しを行うべきだがどうか。

市長　27年度を初年度とする次期5ヵ年計画の策定を進める中で、事務事業の見直しも含め検討してまいります。

インターネット中継もご覧ください

本会議、常任委員会や特別委員会の様子を市議会ホームページで、ライブ中継、録画配信を行っています。

▶スマートフォンやタブレット端末からでもご覧いただくことができます。

市議会の会議録の閲覧と検索ができます

質問や答弁の詳細は、会議録で全文を確認することができます。

▶市議会ホームページ、市庁舎３階の議会図書室等でご覧いただくことができます。(本定例会の会議録は次回定例会開催前までに完成予定です。)